



AYUEST 2017.4
FGO Fanbook

R18



子
迷
子
の
コ
ン
ズ

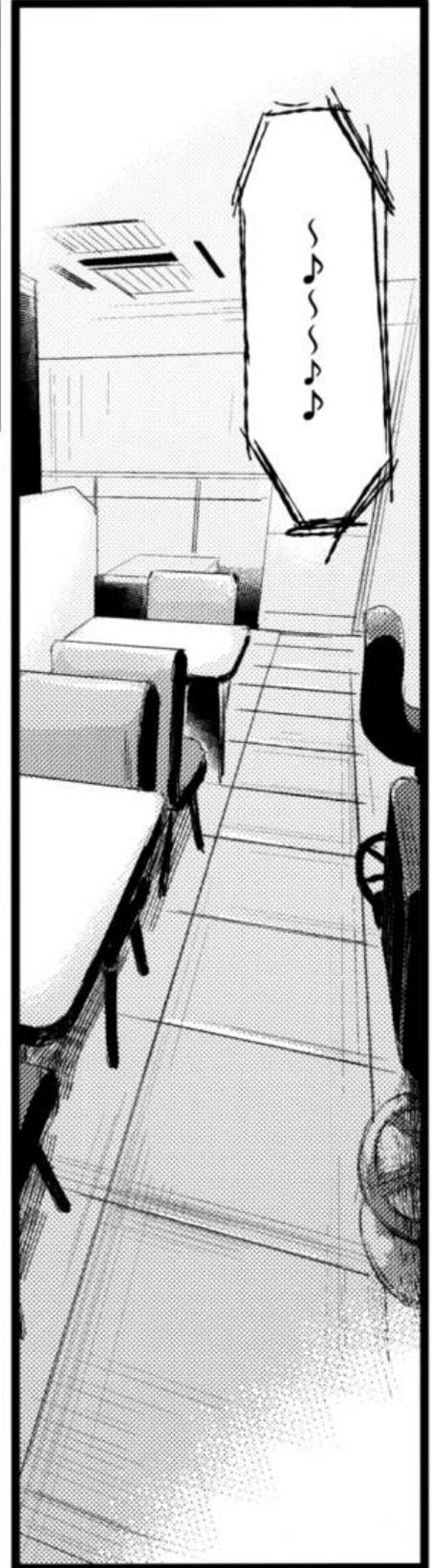
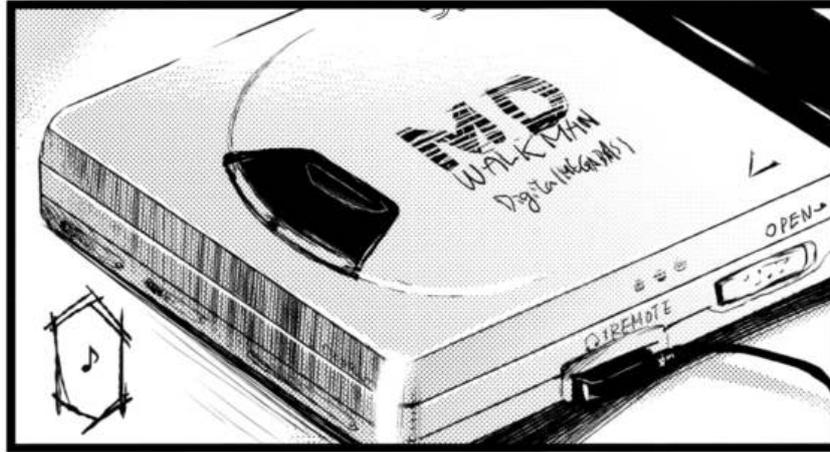


シンジユウ迷子

命題

『心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。』

マタイによる福音書5章3節





めだめ



例の『なんちゃらフライト』とやらで飛ぶのがそんなに怖いのか？

安心しろ
どんな状況でも
私が必ず守ってやる



アルトリアちゃん…

どうしたマスター
貴様、
だらしがないぞ



炎上女のことか…

だが
ガールはまだ
ここに一人
いるだろう

うん…
そうだね



…今は
それ以上に

せっかく新宿で
ボーイミーツ
ガールズしたのに

いやー…
アレもスツゲエ
憂鬱なんだけど…
てか完成しなければ
いいと思ってるけど



ガールがひとり
減っちゃったことに
落ち込んでるの

そりや
モチベーションも
下がるって
もんでしょ…





オルタちゃん!!

無事だったんだ!!

♪



まあ
アンタ以外全員
私に気づいてた
みたいけど

ふん、
私の自己回復A+を
舐めないで頂戴な

あー
なるほどねえ



ハア!?
何で
見つけちゃうのよ!

ここに隠れて
ピンチの時に現れて
ありがたがられる
予定だったのに!

あーその時の方!



でもさ、
音楽聴きながら
大声で歌ってたら
オレにだって
気づかれちゃうぜ?

…そもそもこんな
近くにいなければ
いいのに

オレは
会えて
嬉しいワド!



どうしたの?
オレの近くに
いたかった?
なーんて…

なっ!
ちがっ!

それで?
何の曲
聞いているの?







OOO!!!

最高に
OOOだよねえ

青髭の旦那!!

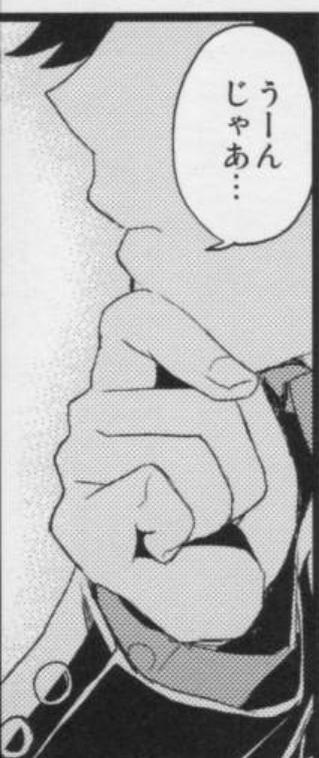


だつてさあ
こんなに可愛いくて
魅力的な女の子を
創造しちゃうんだぜ?

オレからしてみれば
最高にCOOLとしか
言いようがねェ!!



な、なによアンタ
いきなり...



うーん
じゃあ...



フン：
物好きね
神がいるならば
私は天罰を
与えられるような
魔女ですよ

炎で焼かれたく
なかつたら
やめときなさい



どうやらオレは
オルタちゃんを
鼻屑してる
らしいんだけど

やっぱり
鼻屑してるの
かも!



令呪を以て
命ず

— 神の
赦しを得よ、

ジャンヌ・ダルク
「オルタ」!



ちよっと...



願わくは
彼女の罪を
赦したまえ

天にまします
我らの父よ

は?

ホヤ...



でもキミは
赦されたいん
だろ?

ハア!?!
こんな訳の
わからないコトに
令呪なんて使って
馬鹿なの!?!

はい!
赦された!



アーメン



さあ?

オレの令呪なんて
大して力のない
ちよっとした
おまじない
みたいなもんだし

何なのよ!!

ムフフ!!



こんなので
赦されるわけ
ないでしょ

...効くのソレ?



でもさ、
おまじないでも
無いよりある方が
いいでしょ？

それにオレの
オルタちゃん
好きな気持ち
が伝わればいいし



あんまり煽ると
襲うわよ？



好き好き大好き
オルタちゃん
愛して……

グアイッ





「マスター...のおちんちん...ください!」

わかった...
わよっ
言え...ばっ
いいんでしょ
言え...

あー
うわ...
だめ...
あー



まあ
いっか♪



えー
声小さいし
棒読みすぎない?



アッ
挿入れちゃう

ホラ
挿入した

あー
うわ...
うわ...
あー

あー
うわ...
うわ...
あー

ただ、
憎いという感情
だけがあつた

フランスは遥か遠く、
百年戦争は遥か昔、

それなのに、
憎くて憎くて
憎くて憎くて

矛先も定まらぬ
憎悪の感情を
抱えたまま

この新宿で
帰るべき場所もなく、
迷子のような気分だった



踊るの？

何で？

それは、

私が踊りたいからに
決まってるじゃない！



ほら、
服をちゃんと着て！
シャツキリと！

そら！

しょうが
ないな！

オルタちゃんは
もう！



そう
それでいいの

憎悪は晴れば
しないけれど、
それでも



けれど
私の居場所は

貴方の隣に
あつたのね

それじゃあ
踊るわよ、
マスター！

ああ、

きつとこれが



幸せと
いうのでしよう



Q.E.D.



あとがき

新宿ジャンヌオルタ本でした！

ジャンヌオルタはもともと好きだったのですが、(前の本の後書きでも書いた気がするんですが聖杯捧げてLV100にしてるうちの一人です。次復刻来たら宝具LVも上げたい!)、本を描きたいというようなお話が特に思いつかずにいました。ところが、新章の新宿がなんかツボすぎてやばすぎて！

そんなわけで、今回は新宿ジャンヌオルタ本になりました。

可愛すぎる…最後のダンスのところとか本当に最高でもう…!!

「えいっ」てところが大好きです。

普段はえいっなんて可愛い掛け声ださなそうところがまた、ギャップ可愛い。

その後のセリフもすごい可愛いんですよこれがまた。

再現したくてラストのあたりで持ってきてみました。

ダンスでしめたかったので、うまくはまったかな?と。

今回はジャンヌオルタ本なのであまり描けなかったけどアルトリアオルタも良いですよ…二人のやりとりがめっちゃ好きです。

アルトリアは抱きたいより抱かれない…イケメン…!

新宿のアーチャーも良いし(突然のネタバレ配慮)、ホームズもなかなか良いキャラだし、敵側も一癖あって面白いし魅力あるし、全員良いですね!

語彙が少なすぎるんですがとにかく新宿は良い…。

ジャンヌオルタちゃんの負の面がすごく良く描かれていて、新宿のワンコにアンタは私と同じ…、と言っていたので、そのあたりを拾いつつ、幸せな感じにしたいなあと思って描きました。

いつもENDと書いてる所を新宿にあわせてQ.E.D.にしてあるのですが、こちらは冒頭の聖書の一節を命題として「オルタちゃん解釈で」証明終了、という意味をこめました。

そういえば、ジャンヌオルタちゃんに合わせて、今回のマスターはちょっとクセのある感じにしてみましたのですがいかがでしょうか。

このマスターはFate/Zeroのキャスターのマスターの雨生龍之介の子供という設定です。

”第四次聖杯戦争に参加しなかった”龍之介が、モチベーションが低下したまま適当にその辺の女の子を引っ掛けて出来た子で(ゆえに認知もされてない)母親に育児放棄されて幼い頃に施設に預けられた、という設定です。

本人は別に神を信仰しているわけではないけど、都合の良い時に「主はいませりィ!」とか言い出すかもしれない。独自の宗教観を持てる。

偶然ゾルを召喚しちゃう程度の才能のある龍之介の魔術回路を受け継いで、凡庸といわれながらもすごいことをなし得てしまう主人公というのはこれはこれでアリなきもしてきたり。

父親に会ったことはないのですが、血は争えないといった感じで、ゾルに惹かれている感じにしてみました。

エレちゃん本の主人公とは別人で描きたかったんで、その辺伝わるといいなと思います。(あっちは正統派さわやか主人公を目指してみた)

今回は1999年ということで、時代を反映したものを描きたかったんで、MDとかどこつとが描けて楽しかったです。

(どこつとは正確には1999年7月発売なので若干ずれがあるんですが、その辺は雰囲気ということでなにとぞ。特異点だし!多少の時間の歪みもあったりするかもだし!

そして1999年のジャンヌといえば怪盗の…と思ったのでらくがきでいれてみたすが変なセリフ言わせてすみません…!

小娘の落書きのニセモノということで…。なにとぞ…。

今回も令呪を使う演出をかけて満足です!(設定はFirstOrderマテリアルに沿ってます。)

それではここまで読んで頂いてありがとうございました!

あゆや



シンジユリ迷子

■発行日

2017.4.30

■発行

AYUEST/あゆや

<http://ayuest.com/>

ayuyabnkk@gmail.com

■印刷

 **SUN GROUP**
<http://www.sungroup.co.jp/>

本書の内容を無断転載、データ化及びアップロードを禁止します
18才未満の閲覧はご遠慮下さい
Reproduction prohibited.



AYUEST
ayuest.com